

令和元年度 第3回学校関係者評価委員会

日時 令和2年2月21日(金)

14:15~15:45

場所 串木野高等学校校長室

1 委員

串木野高等学校PTA会長	西田 憲智
串木野高等学校同窓会長	久木野親志
いちき串木野市立串木野中学校長	中村 憲
行政相談委員	東 節代
いちき串木野警察署生活安全刑事課長	高倉 哲也 欠席

2 学校職員の出席者

校長 教頭 事務長

教務部主任 進路指導部主任 生徒指導部主任 保健部副主任

3 内容

(1) 校長挨拶

(2) 各部から(学校評価並びに年間反省等)

ア 学校評価

イ 教務部

ウ 生徒指導部

エ 進路指導部

オ 保健部

カ 事務部

(3) 意見交換(信頼される学校づくり委員会)

4 委員からの御意見

- ・ 各方面で順調に学校経営が進んでいる。教職員が生徒一人一人に向き合っているのがすばらしい。
- ・ 広報誌「いきいき串高」で教職員が頑張っている姿がよくわかる。また、生徒自ら声をかけてくれるのが地域住民としては嬉しい。
- ・ 宅習時間が少ないのは問題である。宅習時間が増えるよう、PTA・学校が一緒に取り組んで欲しい。
- ・ 朝課外の課題改善策としてTO学習というものがあげられている。試してみることがよいと考える。
- ・ 外部指導員について、進路や部活動で地域の皆さんと一緒に進められると、教員の負担軽減になるのではないか。
- ・ 高校生のスマホ使用についての教育は、学校の中で親子一緒に取り組めるとよい。